

イイネ! は
魔法のサイン



イイネ! イイネ! イイネ!

島ぜんぶでおーきな祭 Laugh & Pence

京都国際映画祭 上映作品

クレイジーケンバンド

横山剣

廣石恵一 小野瀬雅生 洞口信也 中西圭一 新宮虎児
高橋利光 河合わかば 澤野博敬 スモーキー・テツニ 菅原愛子(声)

ハリン 中野英雄 金子 賢 山口智充 宮川大輔 阿部亮平 上松大輔 駿河太郎 野添義弘 渡辺 哲
小嶋陽菜 二宮弘子 バンツェッタ・ジローラモ 大鶴義丹 葉々緒
秋吉久美子 伊原剛志

脚本 一零ライオン 監督 門馬直人

配給/宣伝 KATSUDO

© 2017『イイネ! イイネ! イイネ!』製作委員会 日本/2016年/カラー/101分/日本語・韓国語

iineineine.official-movie.com



👉 インタロダクション

横浜に生まれ育った男・横山剣を中心に結成されたクレイジーケンバンド、通称「CKB」は、2016年に横山のデビュー35周年、そして2017年にバンド結成20周年、2018年にはデビュー20周年とまさにバンドにとって最高のときを迎えている。そんななか、ディープなサウンドと渋みのある歌声で多くのファンに愛されているクレイジーケンバンドのメンバー全員が揃って本人役で出演！彼らが生まれ育った横浜の街を舞台に、男たちの友情物語がCKBの名曲とともに描かれる。

主役を務めるのは、バンドの中心でもある横山剣。「演技は得意ではないが、自分役をセルフカバーと考えればやれるかもしれない!」と、みずから本人役を演じ唯一無二の存在感で「横山剣」を熱演。また、ミュージシャンになったケンを支え続けるマネージャーのトニーを演じるのは、映画『アウトレージ』シリーズで迫力ある演技を見せた中野英雄。ヤクザとなったドブオを演じるのは『硫黄島からの手紙』『十三人の刺客』など国際的に活躍している伊原剛志。脇を固めるのは金子賢、菜々緒、山口智充、パンツェッタ・ジローラモ、大鶴義丹、宮川大輔、小嶋陽菜など。多くの豪華ゲストが友情出演で参加。横浜スタジアムや、山下公園、本牧など、クレイジーケンバンドの顔でもある横浜を中心にロケを展開。「生きる」や「漢江ツイスト」などのCKBの代表曲とライブ映像が劇中を彩り、CKBアニバーサリーイヤーにぴったりの映画が誕生した。

👉 ストーリー

横浜・本牧で育った3人の幼馴染ケン（横山剣）、ドブオ（伊原剛志）、トニー（中野英雄）。「将来は何になる?」というトニーの質問に、ケン「通信簿がよくないから、ミュージシャンになる!」。そしてドブオは「高倉健みたいになっさい俳優になるんだ!」と話していた。

〜時は流れて2015年

ケン、クレイジーケンバンドを率いるミュージシャンとなり、トニーは彼らを支える敬慕マネージャーとして活躍していた。そして高倉健になりたいと言っていたドブオは、本物のヤクザとなり横浜の闇の秩序を守っている。生きる道は違いますが、男同士の友情はまだまだ健在で「イネ!」の一言が3人を繋げている。

トニーの口から彼らがずっと夢に見ていた横浜スタジアムでのコンサートが決まった夜、喜びをかみしめながら横浜を歩く横山のそばを、怪しげな中国人たちが走り抜ける。「あの女で間違いないか?」。怪しんだ横山が彼らの後を追うと、若い女性がクルマに押し込まれる瞬間だった。全員をぶちのめして、彼女を救った横山は一目で恋に落ちてしまう。久し振りに落ちた恋、病に倒れた母、組内の内部抗争、それぞれが人生の分岐点に立たされたケン、トニー、ドブオ。子供の頃からの合言葉「イネ!」できっと人生もうまくいくはず…。



CRAZY KEN BAND 20th ANNIVERSARY

日本/2016年/カラー/101分/日本語・韓国語

6月24日(土)
ロードショー!!

JR新宿駅東口徒歩5分
TOHOシネマズ 新宿
050 (6868) 5063

JR横浜線鶴居駅徒歩7分
TOHOシネマズ ららぽーと横浜
050 (6868) 5046

京浜本線上大岡駅徒歩3分
TOHOシネマズ 上大岡
050 (6868) 5053

特製缶バッジ付きムビチケカード絶賛発売中! 一般1,400円(税込) ※なくなり次第終了。